

やすらぎと笑顔の学校 八見中学校

やちご通信

《校訓》

朝は希望に起き
昼は努力に生き
夜は感謝に眠る

第11号

令和3年11月1日

校長 内田あゆみ

八見中文化発表会

Shape of us



今年度もコロナ禍で、従来通りの文化発表会はできませんでしたが、With コロナのもと、『私達のかたち』を模索・工夫し、今までにない八見中学校の『新しいかたち』で文化発表会を開催できたことを嬉しく思います。10月28日（木）は、生徒の展示・ステージ部門、29日（金）は、保護者の展示部門参観日でした。

【ステージ部門】

ステージ部門は、生徒会のオープニングスライドショーは、金子みすゞさんの詩、『わたしとことりと鈴と』の幕開け・文化発表会に向けての足跡を振り返る映像・インタビューは、「Shape of us」という今年のスローガンにふさわしい演出でした。

学年合唱は、事前に収録したものをリモートで発表しました。1年生は「Beliebe」「君をのせて」～元気のよい歌声を披露してくれました。2年生は「大切なもの」「僕らの奇跡」～心に響く素晴らしい合唱でした。3年生は「unlimited」「COSMOS」～さすが3年生！！ハーモニーがとても心地よく、本当に素晴らしい合唱でした。

全学年の収録に立ち会わせていただきましたが、生の歌声は、どの学年も心が震えるような素晴らしい合唱でした。体育館一杯に広がる歌声に感動しました。合唱は心のハーモニーだと思います。一日も早くコロナが収束して、全校合唱できる日が来ることを楽しみにしています。



3年生学年合唱



2年生学年合唱



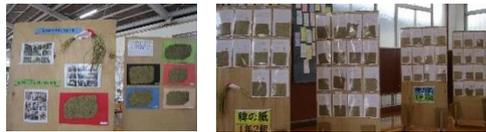
1年生学年合唱

そして合唱部。本当にプロフェッショナルな歌声で、感動しました。今年は、コンクールもリモートで、練習の成果を披露する機会のない合唱部でしたが、ぜひ、みなさんに合唱部の生の歌声を届けたいと思い、それが実現することができて本当によかったです。



【展示部門】

心明館に入り、まず目に飛び込んできたのは、美術部共同作品『Shape of us』のステンドグラス風切り絵です。やわらかな自然の光を通して、とても綺麗でした。



1年生の学年制作は、稲作のときに育った「稗」を利用した作品です。まさかあの厄介者の「稗」が再利用され、紙に生まれ変わるとは思いませんでした。それを利用して

何を作るか、みなさんが知恵を絞ったレポートも興味深く、一人一人の個性が光っていました。

2年生の学年制作は点描画でした。東大寺南大門の仁王像、黒と白のコントラストで、とても迫力のあるダイナミックな作品に仕上がっていました。来年、本物に会えるといいですね。



3年生の学年制作も点描画でした。パラリンピック、まさに今年を象徴するような1ショットでした。オリンピック・パラリンピックで抱いたあの日の感動を思い出した人も多かったのではないのでしょうか。



いずれも各々が仕上げたパーツは、どこ部分かわからなかったでしょうが、まとめてみると壮大な絵が浮かび上がったことに驚きを感じたことでしょう。みんなで一つのものを作り上げる共同作業で、達成感・醍醐味を味わうことができた点描画でしたね。

心明館には、5組のリサイクル編みかご・パズルをはじめ、国語科～書写・人権標語、美術科～1年生の絵画（私のお気に入り）・2年生の彫刻（躍動感をとらえる）・3年生の版画（自画像）・3年生のデザイン（修学旅行の思い出飛び出す絵本）、技術・家庭科～2年生の木材製作・3年生のマグカップ模型など、各教科の授業で作製した作品や美術部の共同作品（ステンドグラス）・個人作品（絵画）が展示されました。ひとつひとつの作品に作った人の頑張りが見えて、本当に時間がいくらあっても足りないくらい、見ごたえのある展示作品でした。



作品を見学して思ったのは、「日々の積み重ねの大切さ」と「ひとつひとつの作品に個性があり、どれひとつ同じものはない」ということです。今日の日に向けて、みなさんが頑張った成果が形になっているのは、嬉しい限りで、本当に力作揃い～どんな思いで作ったのかを想像するのも楽しい時間でした。

29日（金）の参観日は、73名の保護者の方が来校。当日は、各学年合唱や合唱部のNHKコンクールの合唱の録画をTVで鑑賞するブースを設置し、生徒たちの文化活動を喜んでいただきました。

